

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	○チームでつくる介護計画とモニタリング 基本的に6か月毎にモニタリング実施見直しをしているが、利用者様とご家族の関係が良い場合に限られてしまう。どなたかが居ない状態になっている。	ご本人とご家族様参加のサービス担当者会議を意識し、担当と一緒に開催を全員行う。	職員 ・担当にもケアプランの更新月を解りやすく提示し、担当者会議時に参加出来る様に設定する。 ご家族 ・前もってご連絡する。来てくださらない場合は、利用者様を連れてお出掛けのような形で行っても良い	8ヶ月
2	13	○職員を育てる取り組み 個々に学習会のお知らせをしているが、全員参加が出来ていない。参加者が伝達学習をする。事業所内の学習会になっている。なかなか、外部学習会へ意欲的は参加が少ない。	常勤職員全員の外部学習会・法人内他施設での学習会への参加、個別計画書を作成する。	・学びたい学習会の聞き取り。 ・法人内の介護チェックリストを利用し(介護力評価表)を利用し、弱い部分を知り助言する。	3ヵ月
3	35	○災害対策 一事業所ではないので、連携が大切。昨年は地域との防災訓練が出来なかった。消防だけではなく地震・津波等も考え、職員が解りやすい一覧がない。	・のんびり村全体・地域の方と一緒に、避難訓練を行う。AEDの実施も行う。 ・消防、地震、津波等がおこった場合。職員全員が把握できる一覧作り。	・6月に消防訓練の実施。AED共に ・同法人のグループホーム群と一緒に、マニュアル表を作成する。 電話番号等も含む	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。